

3. 青森の春 In spring, we can see cherry blossoms.

1. 教師の small talk でトピックを導入しましょう。

[例] What season do you like? Can you say four seasons in English? Yes, they are spring, summer, fall, and winter. Oh, you like spring. I like spring, too. I can see cherry blossoms. I enjoy the Hirosaki Cherry Blossom Festival in Hirosaki Park. How about you? What season do you like? Why?

ポイント①：児童になじみのある単語を使って small talk を展開し、トピックが青森の春であることに気付かせましょう。日本語でいいので青森の春について知っていることを発表させましょう。理由も日本語で答えさせてかまいません。

ポイント②：Do you like 〜?やHow about you?などを使って会話を広げ、多くの児童が自然に話の輪に入ってこれるようにやり取りをしましょう。

2. スクリーンに教材の絵を映して単語や表現の導入をしましょう。

[Hirosaki Park の例] 絵を使ってやり取りしましょう。

What do you see in the picture? We see four places in spring. Where is this? It's Hirosaki City. What's this? It's Hirosaki Castle. I go to Hirosaki Park to see cherry blossoms. I go to the Hirosaki Cherry Blossom Festival. Do you go to the festival? I like Hirosaki Castle. I want to take photos of Hirosaki Castle. (写真を撮る動作をしながら) Do you take photos of Hirosaki Castle? I eat Miso Konnyaku. (食べる動作をしながら) Do you eat Miso Konnyaku? Do you like spring in Aomori?

ポイント①：児童に問いかけ反応を引き出しながら cherry blossoms や park、take photos、castle の意味を理解させましょう。英語で意味を推測させることが難しい場合は、適宜日本語を使いましょう。

ポイント②：単語や表現を確認した後は、I like 〜.やI go to 〜.、I want to 〜.、Do you like 〜?などを使って何度も音をインプットしましょう。

ポイント③：地図を使って弘前市の位置を確認しましょう。

3. スクリプトの音声を流してスクリプトを導入しましょう。まだ文字は読ませません。

Let's listen to the script. (2回聞かせる) What word do you hear? (耳に手をあてて何が聞こえたかという動作をする) Do you hear cherry blossoms? (他の重要表現も確認する) OK, good job. In spring, we can see cherry blossoms. (教師がゆっくり読み、合図を出してリピートさせる。児童 In spring, we can see cherry blossoms.) Good. I go to Hirosaki Park. (同様に1文ずつ教師の後に続いて言わせる) I want to take photos of Hirosaki Castle. (児童がリピート)

ポイント①：この段階では文字を見せずに音をしっかり聞かせ、表現をリピートさせましょう。

4. スクリプトを大きく映し、読む文字を指しながら音と文字を一致させましょう。

In spring, we can see cherry blossoms. (ゆっくり文字を押さえながら読み聞かせる。2回目は教師と一緒に読ませる。) 以下の文も同じように行う。

ポイント①：この活動の前にしっかり音のインプットをしておくことが大事です。あくまでも文字は補助的なものとして考えましょう。

ポイント②：文字を指で押さえることで文字の音の確認と読む速さの調節ができます。

ポイント③：うまく読めないところは単語だけ抜き出して練習してもかまいませんが、あまりしつこく繰り返す必要はありません。

5. 他の場所の春についても、同じ要領で児童とやり取りしてみましょう。